

松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

# まつざき

2014  
(平成26年)

4  
No.599

松崎幼稚園中川園・岩科園で修了式



(岩科園)



(中川園)

平成26年度

# 町長施政方針

平成26年度の町政は、「平成の花とロマンのふる里づくり」を基本理念に、昨年10月に加盟が承認された「日本で最も美しい村」連合の趣旨である、自らの地域に誇りをもって自立し、将来に渡って美しい地域であるため、小さくても輝くオンラインワンを目指した地域づくり施策の展開、「安心安全なまちづくり」を目指した地震津波対策等の防災対策を喫緊の課題として取り組みます。

## 町長施政方針(要旨)

3月4日から開会された平成26年松崎町議会第1回定例会において、町長が新年度の施政方針について発表しましたので、その要旨をお知らせします。

平成26年第1回松崎町議会定例会の開会に当たり、町政運営に関する所信の一端を申し上げます。

平成26年度の予算編成においては、これまで以上に行財政の合理化に努めつつ、前年度に引き続いて「平成の花とロマンのふる里づくり」を基本理念に、昨年10月に加盟が承認された「日本で最も美しい村」連合の趣旨である、自らの地域に誇りをもって自立し、将来に渡って美しい地域であるため、小さくても輝くオンラインワンを目指した地域づくり施策の展開、「安心安全



なまちづくり」を目指した地震津波対策等の防災対策を喫緊の課題として取り組むこととしました。

「二人ひとりが主役となり活力と安らぎと感動のある町」を掲げて始まった、第5次総合計画も2年目を迎え、今回の実施計画の見直しにより、69事業で48億円余りの事業が計画されました。このうち、平成26年度は59件で16億円余りのまちづくりが計画されています。基本計画の6本の柱である「地域が一体となった産業が盛んなまちづくり」、「健やか・安心に暮らせる福祉のまちづくり」、「防災・防犯対策が充実した安全なまちづくり」、「自然と調和し快適な環境が整ったまちづくり」、「未来を担う人材を育むまちづくり」、「多様な主体が協働で進めるまちづくり」を確実に進め、計画に掲げた将来像を求めていきます。

では、平成26年度の施策の実施について、ただ今の総合計画に沿って主なものを申し上げます。



建て替えが予定されている石部公衆トイレ

農業の振興については、計

町内産業は、大変厳しい状況が続いており、当町を訪れる流動観光客数も年々減少傾向にありましたが、平成24年度はわずかながら増加に転じました。さらに、本年2月には、東駿河湾環状道路が開通し、東名高速道路と伊豆半島を結ぶ国道のアクセス向上が図られました。広域な道路ネットワークの形成により、関東・静岡方面と伊豆地域の連携が強化され、観光・防災面等で大きく期待されます。

観光の振興については、本年度も公衆トイレの整備を引き続き行うこととし、散策路整備や牛原山町民の森の再整備計画等を進めることとしました。

面的な農地利用、農地集約等にも利用できるよう農地台帳の整備を進め、農地情報管理システム整備事業を行います。また、地籍調査については、県から専任の職員を派遣していただき、これまで以上に力を入れて対応します。

商業の振興については、融資資金に対する利子補給や住宅リフォーム事業を継続し、商工業者等の経営の安定を図ります。

「健やか・安心に暮らせる福祉のまちづくり」への対応

少子高齢化や家族形態の変化に伴い、地域間のつながり、相互扶助意識が低下しています。町に住む誰もが、住み慣れた地域で助け合い、支え合い、生涯にわたって安心して暮らせることを目指します。

平成26年度は、平成25年度に実施した「子ども・子育て支援事業計画策定ニーズ調査」に基づいた、子ども・子育て支援事業や関連施策の計画策定に入ります。

また、保育時間延長による両親への負担軽減や就労等の確保、教育ローンの利子補給を本年度から行い、子育てへ



の支援を強化します。

地域福祉の理解を深めるため、福祉教育の推進として中・高校生への支援や協力、介護教室等の開催を行うなどし、地域サロンの充実化、地域福祉リーダー、ボランティアの活動を支援します。

健康対策面では、これまで行ってきた高齢者肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン等の予防接種事業を継続するとともに、各種検診の受診率向上、生活習慣改善を目指して、健康マイレージ事業を展開し、町民の健康保持に努めます。



特定健診の結果説明会

「防災・防犯対策が充実して安全なまちづくり」への対応

町の地域総合防災計画の全面見直し、アクションプログラムの作成を進め、地震津波

対策を中心とした、津波避難タワーの整備、自主防資機材の充実等に努めます。

また、避難路におけるブロック塀の補強・撤去、屋内の転倒防止等に係る補助については、避難路確保の重要性を周知し、普及に努めます。

防犯灯も、避難路上のものについては、機器の更新に合わせて蓄電池型の設置を検討します。

「自然と調和した快適な環境が整ったまちづくり」への対応

道路網や水道等の生活基盤整備の充実を図るとともに、豊かな松崎の自然を次世代に引き継ぐための環境保全への取り組み等、自然と調和したまちづくりを進めます。

水道については、老朽化対策の一環として、水道事業基本計画に基づいた石綿管改良を進めるための調査の実施、施設改良では、配水池緊急遮断弁整備による地震防災対策の強化に努めます。また、町道の法面や土工構造物の総点検の実施、橋梁の耐震補強工事や掛け替えに係る設計委託の実施等により、生活基盤の整備を進めます。

また、日本で最も美しい村づくり事業の初年度であることから、事業の推進母体となる推進委員会の設置、景観計画の策定等に取り組みます。



町の歴史を感じる景観の一つ  
「なまこ壁」

「未来を担う人材を育むまちづくり」への対応

郷土に根付いた子どもたちが育つよう、家庭、学校、地域が連携し、地域全体で未来を担う人材を育み、子どもから大人まで全ての人の学習、文化活動、スポーツ活動等の支援を進めます。

教育施設整備に向けての準備の年と位置付け、幼稚園、学校給食共同調理場に係る調査委託を行います。また、県の支援を受け、学校教育指導主事の配置が可能となったことから、質の高い

教育環境が整うものと期待をしています。

また、引き続き、児童生徒の教育環境の充実を図る観点から国際理解力教育推進として、外国人による英語教育や英語に接する機会を増やすことや、特別支援教員も予算を増額して対応します。

社会教育については、講演会等の開催を通して文化に触れる機会の提供や、生涯学習講座の開設により、多くの人の参加を呼び掛け、充実した社会教育を推進します。

「多様な主体が協働で進めるまちづくり」への対応

町が一つとなつて、同じ方向へ進んでいけるよう、住民参画の促進や交流活動を行うことで、町民、事業者、行政等多様な主体による協働でのまちづくりを進めます。

昨年10月、「日本で最も美しい村」連合への加盟が承認されたことは、先輩諸氏のまちづくりの結晶が承認されたものと考えます。

今後は、これまで以上に協働の意識をそれぞれが持ち、新たなまちづくりへの一歩を踏み出す機会を創出します。

すでに、町民有志による「松崎町まちづくりやろうじゃ協議会」も活動をしており、町としても庁内での体制づくりを進めているところです。



松崎町まちづくりやろうじゃ協議会活動の様子

また、地域おこし協力隊も平成26年度から2人体制とし、棚田保全活動やグリーンツーリズムの推進等、これまで以上に地域と行政の連携強化を期待するところです。

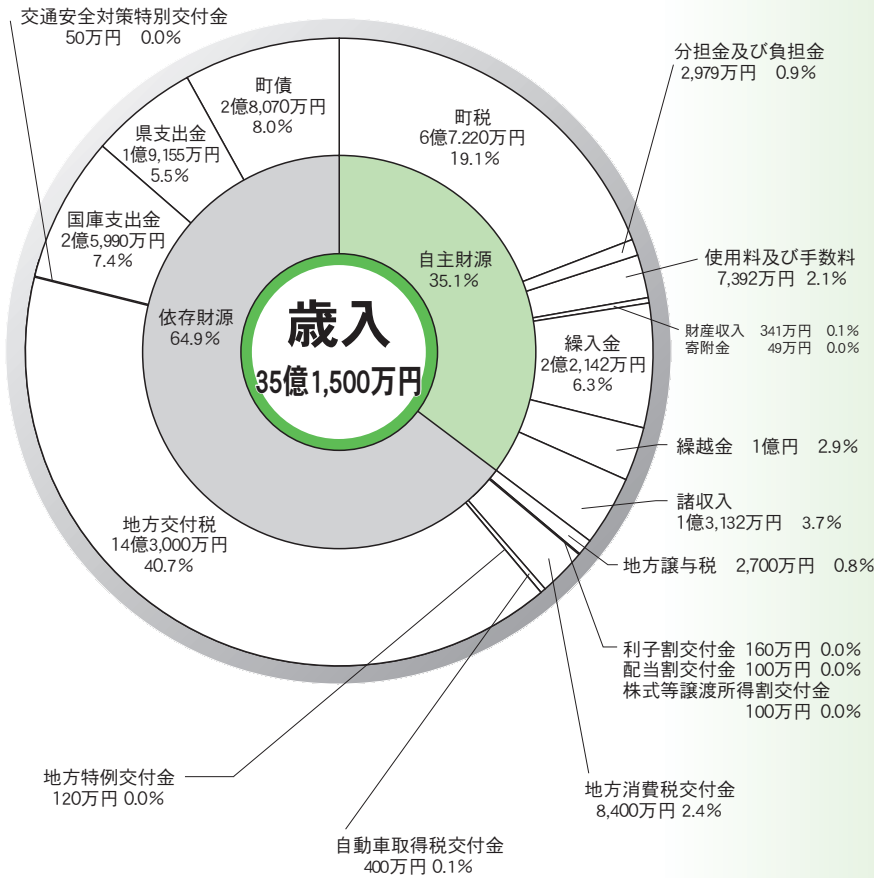
これまで申しあげた施策等を推進するためには、優先順位の選択や、効果・効率的等の内容の精査が求められます。さらには、確実な財源の裏付けが必要となりますので、従来にも増して、行財政の合理化、健全化に努めます。

【問合せ】

総務課（42） 3963

安心・安全なまちづくり  
平成の花とロマンのふる里づくり

# 平成26年度 一般会計当初予算



## ■一般会計当初予算の概要

予算編成に当たっては、例年に引き続き行財政運営の合理化に努めつつ、「安心安全なまちづくり」を最優先課題とし、「平成の花とロマンのふる里づくり」を基本理念とした各種施策の積極的な推進を図ることとしました。

一般会計予算の総額は35億1,500万円です。前年度比2億800万円減（5・6割減）となりました。

歳出では、公債費や人件費等の義務的経費を減とした一方で、補助費や扶助費の充実を図った堅実型予算となりました。

### 【歳入】

町税は約6億7,200万円（前年度比約700万円減）で減収傾向が続いており、諸収入や使用料も入館施設の不振から軒並み前年度よりも減収となる厳しいものとなりました。不足する財源は財政調整基金1億6,200万円等を取り崩すこととしました。

財源比率は、自主財源35・1割、依存財源64・9割となり、依然として地方交付税等国の施策による増減影響を受

けやすい不安定な財政状況にあります。

### 【歳出】

「安心安全なまちづくり」施策の主なもの、松崎地区への津波避難タワー整備、防災行政無線デジタル化事業、新川橋・常盤大橋等橋梁耐震補強補修事業等の地震津波対策に引き続き取り組むとともに、24時間体制の健康医療電話相談事業や教育ローン利子補給事業、奨学金貸付制度の見直し、保育園での保育時間の延長等くらしの安心にも配慮した事業を積極的に展開することとしました。

「平成の花とロマンのふる里づくり」施策としては、「日本で最も美しい村事業」の推進体制の整備や景観計画の策定を行い、引き続きグリーンツーリズム推進事業を中心とした積極的なまちづくりを推進してまいります。

依然として厳しい財政状況が続いていますが、各事業の効果・優先度を検討し、無駄を省いた効率的な財政運営に努めます。

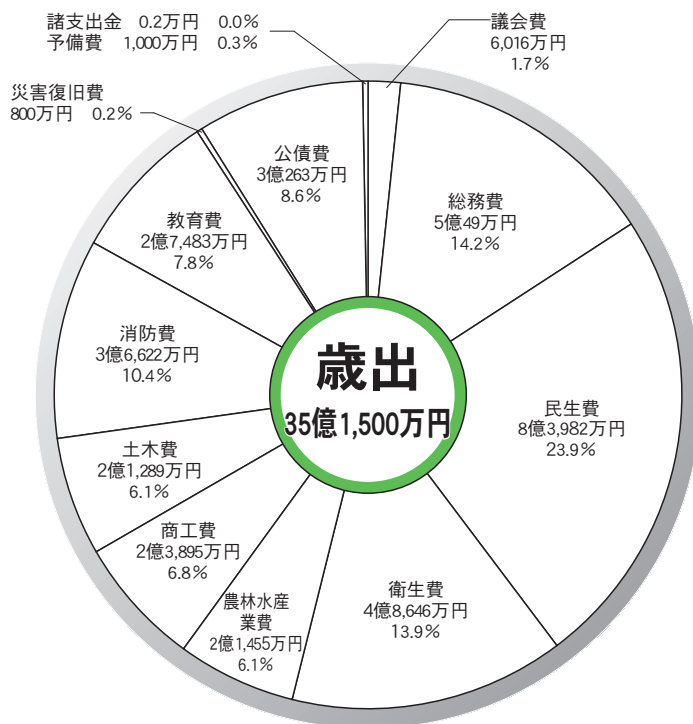
### 【問合せ】

総務課（42） 3963

# 平成26年度会計別予算額 総額 62億9,562万円

一般会計	35億1,500万円
水道事業会計	1億6,751万円
温泉事業会計	6,991万円
町営宿泊施設 伊豆まつざき荘事業会計	3億3,540万円
国民健康保険特別会計	12億1,900万円
介護保険特別会計	8億4,168万円
後期高齢者医療特別会計	1億1,207万円
岩地集落排水事業特別会計	777万円
石部集落排水事業特別会計	528万円
雲見集落排水事業特別会計	2,200万円

※会計ごと表示単位未満を四捨五入したもので、その合計と総額は一致していません。



## 一般会計 主な新規事業等

(単位：万円)

事業名	事業費	事業概要	担当課
津波避難タワー整備事業	8,030	津波避難タワー整備事業（松崎地区）	総務課
橋梁耐震補強補修事業	5,600	新川橋・常盤大橋の耐震補強補修事業	産業建設課
デジタル防災行政無線(移動系)整備事業	4,523	移動系無線局デジタル化事業	総務課
松崎温泉郷散策路改修事業	2,603	国道136号沿いの街灯整備	企画観光課
日本で最も美しい村づくり事業	1,035	美しい村推進委員会設置、景観計画策定等	企画観光課
幼稚園建設事業	917	幼稚園建設に係る基本設計・地質調査	教育委員会
学校給食共同調理場建設事業	597	学校給食共同調理場建設に係る基本設計・地質調査	教育委員会
ハザードマップ作成事業	450	津波・土砂災害を包含した総合的なハザードマップ作成	総務課
総合福祉センター屋上テラス設置事業	411	屋上テラス等設置工事	健康福祉課
牛原山町民の森整備計画策定事業	250	牛原山町民の森の再整備計画の作成	企画観光課
奨学金貸与事業(貸付額増額)	236	貸付額の大幅増額	健康福祉課
健康・医療相談事業	108	町民を対象とした24時間対応の電話相談事業	健康福祉課
教育資金利子補給事業	90	教育ローンに係る利子補給事業	健康福祉課
長時間保育事業	65	早朝または夕方の保育時間の延長	健康福祉課
健康マイレージ事業	41	健康に係る取り組みをポイント化し、ポイントに応じて優遇制度有	健康福祉課



平成26年度町民の方を対象とした

# 補助制度の概要

いずれの補助制度も事業着手前に申請等が必要です。概要のみご紹介ですので、詳細は担当課でご確認、ご相談ください。

## 平成26年度新規補助制度

### 松崎町教育資金利子補給金

一定の金融機関から教育資金を借り入れた方または公共的機関から奨学金の貸与を受けた方に、利子補給をします。

### 【補助対象】

- ・松崎町に住民登録があり、町内に居住している方
- ・前年における世帯の間所得金額が770万円以下の方
- ・償還実績表提出時に町税等を完納している方

### 【補助金額】

借入者が当該年度中に支払った利子のうち年率3・0割以内の額

※「松崎町奨学金貸付制度」についても、貸付金額等が変更されました。詳細は、お問い合わせください。

### 【問合せ】

健康福祉課（42） 3966

## 住宅に関する補助制度

### 住宅改修事業補助金

住宅改修の工事費を20割以内（限度額20万円）で補助します。

### 【問合せ】

企画観光課（42） 3964

### 介護保険による住宅改修

介護保険の要支援、要介護認定を受けている方が、手すりの取り付けや段差解消等を行う場合、工事費20万円を上限に給付が受けられます。

### 【問合せ】

健康福祉課（42） 3966

### 住宅用太陽光発電

### システム設置事業補助金

設置する太陽光発電システムの最大出力の値に5万円を乗じて得た額（限度額20万円、1,000円未満の端数が生じたときは切り捨て）を補助します。

### 【問合せ】

生活環境課（42） 3969

### 合併処理浄化槽設備

### 整備事業補助金

一般住宅（店舗や別荘は対象外）で、浄化槽を新設または

は、設置替えをする場合に補助します。

補助金額 (円)

区分	新設	設置替え
5人槽	332,000	414,000
7人槽	414,000	516,000
10人槽	548,000	684,000

### 【問合せ】

生活環境課（42） 3969

### 耐震補強に対する補助金

昭和56年5月31日以前の旧建築基準で建てられた在来木造住宅は、無料でわが家の専門家診断を受けられます。また、わが家の専門家診断の結果を基に、耐震補強計画を作成する場合、補助があります。

その耐震補強計画に基づいた耐震補強工事には、補助があります。

### 【問合せ】

産業建設課（42） 3965

### 家庭内家具等固定推進

### 事業補助金

災害時要援護世帯は対象経費の2・3以内（限度額4万円、

### 【問合せ】

企画観光課（42） 3964

### 生垣づくり奨励補助金

新設の場合は、経費の1・2（限度額3万円）、ブロック塀を撤去する場合は、延長1坪（ブロック塀高80センチ以上）につき2,000円（限度額3万円）の上乗せを補助します。

### 【問合せ】

企画観光課（42） 3964

一般世帯は対象経費の1・2以内（限度額3万円）を補助します。

### 【問合せ】

総務課（42） 3963

### ブロック塀等耐震改修

### 促進事業補助金

ブロック塀等撤去事業  
地震発生時に倒壊の危険性のあるブロック塀、石塀等の撤去（限度額10万円）  
ブロック塀等改善事業  
フェンス等の安全な塀への造り換えや既存のブロック塀を金具等により補強する工事（限度額25万円）

### 【問合せ】

総務課（42） 3963

### 住宅用火災警報器

### 設置補助金

65歳以上の高齢者のみの世帯（住民基本台帳の世帯員がすべて65歳以上の世帯）の方が、火災警報器を設置する場合、1世帯につき1個（電池式のもの）設置する費用（※限度額あり）を補助します。

### 【問合せ】

健康福祉課（42） 3966

### ゴミ減量化対策補助金

生ゴミ処理機購入費の1・2（限度額2万円）を補助します。

### 【問合せ】

健康福祉課（42） 3966

### 医療に関する助成制度

### 不妊治療費助成

次の要件にすべて該当する夫婦

○不妊治療への医師の診断があること

○申請日に1年以上継続して松崎町に住民登録があること

○医療保険法の被保険者または被扶養者であること

○夫婦および同一世帯に属する全員に町税等の滞納がないこと

健康福祉課（42） 3969

## くらしに関する補助制度

いこと

【対象治療】

- 一般不妊治療
- 特に必要と認める治療
- 特定不妊治療

【助成金額の対象】

- 対象治療のうち、医療保険法適用後の自己負担額。(交通費、入院費等除く)
- 静岡県特定不妊治療費補助金の補助を受けた場合は、当該額を控除した額

【助成金額】

- 助成金額の対象の1~2
- 1回の限度額(一般・特に必要と認める不妊治療2万円、特定不妊治療15万円)
- 年度内限度額(一般・特に必要と認める不妊治療10万円、特定不妊治療30万円)

【問合せ】

健康福祉課(42) 3966

【子ども医療費助成】

次の要件にすべて該当する場合、保険給付の対象となる医療費の自己負担分を助成します。

- 中学3年生(15歳に達する日以降の最初の3月31日)までの子どもの保護者
- 子どもと保護者の住民票が松崎町にあること

○子どもが医療保険の対象者となっていること

【問合せ】

健康福祉課(42) 3966

母子家庭等医療費助成

松崎町にお住まいの所得税非課税世帯のうち、次のいずれかに該当する方の保険給付の対象となる医療費の自己負担分を助成します。

- 20歳未満の児童を扶養している母子家庭の母とその児童
- 20歳未満の児童を扶養している父子家庭の父とその児童
- 両親のいない20歳未満の児童

※児童の20歳の誕生日の前日の属する月の末日までとなります。

※入院時の食事療養費は、対象になりません。

【問合せ】

健康福祉課(42) 3966

重度障害者(児)

医療費助成

【助成対象】

- 身体障害者手帳1級および2級の方
- 内部障害3級の方
- 療育手帳Aをお持ちの方
- 特別児童扶養手当1級に該当する20歳未満の方

○精神障害者保健福祉手帳1級の方

【助成金額】

1 医療機関につき、1カ月5000円の自己負担額を差し引いた金額

【問合せ】

健康福祉課(42) 3966

肺炎球菌ワクチン

接種費助成

松崎町に住所があり、次の要件にすべて該当する方に、接種費用のうち、3,000円を助成します。(※生活保護の方は、接種費実費を助成)

○接種日において、満65歳以上の方

○過去に肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがない方、または、再接種で医師が必要と認めた期間(5年以上)を経過している方

○脾臓摘出者・公害認定者ではない方

○任意接種であることを認識し、接種を希望する方

【問合せ】

健康福祉課(42) 3966

農業に関する助成制度

青年就農給付金

独立・自営就農時の年齢が、

原則45歳未満であり、農業経営者となることについての強い意欲を有していること、農地の所有権または利用権を有していること等の要件を満たした方に給付します。

【問合せ】

産業建設課(42) 3965

農業後継者対策奨励金

農業後継者対策奨励金額一覧表

区分		奨励金の額
後継者	単身者	240,000円
	夫婦で従事	420,000円
新規参入者	単身者	480,000円
	夫婦で従事	840,000円

【問合せ】

産業建設課(42) 3965

耕作放棄地緊急対策事業

荒れた農地を再生する作業経費(10万円以上が対象)に対し、ほぼ耕作者の負担なしで再生作業ができます。

※自分の農地を再生する場合は、補助対象外です。

【問合せ】

産業建設課(42) 3965

有害鳥獣対策事業補助金

新たに狩猟免許を取得する

方に、狩猟免許試験手数料の全額を補助します。

鳥獣被害防止のため、電気柵や防護柵等を設置する場合は、材料費の1~2以内(上限10万円)を補助します。

【問合せ】

産業建設課(42) 3965

農地活用条件整備対策事業助成金

農地活用条件整備対策事業助成金

助成の対象	助成率等
田のコンクリートあぜの設置または撤去	経費の1/2以内とし、30万円が限度額になります。
農業用機械器具の購入 ※新規就農者(50歳以下)に限る	
その他有効な事業で町長が認めたもの	

1 機械器具の購入対象は、耕作面積10㎡以上を使用するものであること。  
2 過剰なる整備および機械器具の購入はできない。  
3 同一申請者に対して、当該年度の助成金の交付は1回限りとする。

【問合せ】

産業建設課(42) 3965

農畜産物等放射性物質

検査助成事業

農畜産物の放射性物質を検査機関に委託する場合に、委託費用の1~2以内(限度額1万円)を助成します。

【問合せ】

産業建設課(42) 3965

## 70歳から74歳の国民健康保険被保険者の 窓口負担が見直されます

### 【見直しの趣旨】

70歳から74歳の方の窓口負担は、法律上2割負担となつていますが、特例措置で、これまで1割負担とされてきました。平成26年度から、より公平な仕組みとするため、この特例措置が見直されることとなりました。

見直しに当たっては、高齢の方の生活に大きな影響が生じることのないよう、4月2日（水）以降、70歳の誕生日を迎える方から段階的に実施されます。

### 【見直し内容】

○4月2日（水）以降に70歳の誕生日を迎える方（誕生日が昭和19年4月2日以降の方）は、70歳の誕生月の翌月の診療から窓口負担が2割になります。（※一定以上の所得がある方は、これまでどおり3割負担）なお、窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますが、

70歳から2割負担となる方は、69歳までと比べて上限額が下がります。

○4月1日までに70歳の誕生日を迎えている方（誕生日が昭和19年4月1日以前の方）は、4月以降も医療費の窓口負担は1割のまま変わりません。（※一定以上の所得がある方は、これまでどおり3割負担）窓口負担の毎月上限額も変わりません。

なお、対象者の方へは新しい高齢受給者証を3月下旬に発送させていただきました。4月1日以降に病院を受診される際は、新しい受給者証をお持ちの上、受診してください。



### 【問合せ】

健康福祉課（42） 3966

## 町の人事

副町長に佐藤光氏

町議会3月定例会において、副町長の選任議案が提出され、賛成多数で佐藤光氏が副町長に選任されました。

佐藤氏は静岡県職員で、4月1日付けで副町長に就任しました。



副町長に就任した佐藤氏

また、同じく3月定例会では、固定資産評価審査委員会は、固定資産評価審査委員会委員の選任議案および教育委員の任命議案も提出されました。

固定資産評価審査委員会委員に山本和彦氏（道部）、教育委員に渡邊昌平氏（山口）を再任することについて全員賛成で議会の同意をいただきました。

### 【問合せ】

総務課（42） 3963

## 町職員の退職・採用

### 《退職》3月31日付け

総務課長 金刺 英夫  
会計管理者 加藤 豪一  
教育委員会事務局共同調理場 山本 陽子  
教育委員会事務局共同調理場 高橋 節子

### 《採用》4月1日付け

峰 輪 細田 競太  
生活環境課公営企業室  
伏 倉 鈴木 啓介  
企画観光課まちづくり推進係  
北 区 小嶋 希衣子  
窓口税務課戸籍窓口係  
伊東市 鈴木 勇武  
窓口税務課納税係

【問合せ】総務課（42）3963

## 松崎文芸

— 短 歌 —

ちゃんづけに呼びくるる声のする里のみち

人も老いたりわれも老いたり

山本しづ子

あきらめてるし東京の町を行く

足どりかろく夢の中に

中村宣子

物置に未だねむれる品じなを

捨てたくも有り捨てたくも無し

飯野ふさ

障子に映る木の葉の影の飛ぶさまに

七十余年を重ねてゐたり

堀岡洋子

地震のとき父の姿ありしは夢の中

あの世にありても気遣ひくれるか

平野もみ子



# ～まちのできごと～

2/23

## 富士山ビューウォーキング



町内の富士山ビューポイントを巡るウォーキングが行われました。あいにく富士山は雲に隠れがちでしたが、参加者は、時折顔を出す富士山の景色を楽しみながら歩きました。

2/23

## ふれあいスポーツ講演会



環境センター文化ホールでは、元サッカー日本代表・松木安太郎さんを講師に「負けてたまるかサッカー人生～夢、まっしぐら～」と題し、講演会が開催されました。

3/1～7

## 春の全国火災予防運動



各地区では、春の全国火災予防運動に合わせ、火災発生時に迅速な初期消火活動が実施されるように、消防団員の指導による消火栓取扱訓練が行われました。

3/8

## 津波避難訓練



津波浸水想定地域では、夜間の地震発生を想定した津波避難訓練が実施されました。参加者は、午後7時の訓練放送に合わせ、津波避難ビルや高台へ避難しました。

3月中旬、さんさん松崎の皆様のご協力をいただき、宮内にある苗場で、花の苗約8千本の種まきが行われました。

この花の苗は、これから約2カ月間、さんさん松崎の皆様によりやりや移植等をしていただきながら、育てていただくこととなります。こうして育てられた苗は、6月初旬に各地区の花壇に届けられ、管理していただいている皆様によって、彩り等を考えていただきながら植えていただいています。

町では、このように管理されている花壇を評価する機会を設け、毎年、最も花壇を管理するのが難しい8月に、審査を行っています。

審査では、町内の花壇を1日かけて回り、さまざまな視点から採点するため、管理されている皆様にお話を伺っています。どの地区の皆様も花壇

## 花壇コンクールの再盛を

を管理するため協力することによって、コミュニティが生まれ、素晴らしい笑顔をしています。

こうした活動が、松崎町が推進している花とロマンのふるさとづくりの原点であり、「日本で最も美しい村」に向けたまちづくりの基本になると考えています。

しかしながら、近年、会員の高齢化等のため、参加団体が減少しています。

私は、花壇づくりを通じてコミュニケーションを醸成することが、提唱している平成の花とロマンのふるさとづくりの土台になると考えています。

町内のさまざまな団体や企業、個人のグループの皆様にご説明させていただきました。花壇コンクールの再盛を図りたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 町長室からこんにちは ⑤2

松崎町長  
齋藤 文彦

### 町の人口と世帯

(平成26年2月28日現在)  
( )内は前月比

総人口	7,434人	(-14人)
男	3,525人	(-6人)
女	3,909人	(-8人)
世帯数	3,070戸	(+2戸)
転入	8人	転出 15人
出生	0人	死亡 7人

### 町の交通事故

平成26年2月発生分  
( )内は前年同月比

人身事故	3件	(+2)
物損事故	10件	(-3)
死者	0人	(±0)
傷者	3人	(+2)

### おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
石部	高橋直子	68	勝由
山口	田中芳元	71	富由喜
江奈2	石田とみ子	94	常男
岩地	齋藤りよ	83	辰五郎
中区	萩原次郎	66	智秋

## 戸籍だより

(2月届出分)



※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

### ストップ!悪質商法被害

あなたも賢い消費者に②7

#### 「ネットオークション」

インターネットオークションは、日用雑貨品、書籍、ペット、果ては自動車までも取り引きされています。ネットオークションは、うまく利用すれば欲しかった商品を格安で購入することができる等のメリットがあります。

ただし、①これまでの出品者に対する他のオークション参加者の評価や、出品者自身の自己紹介等、限られた情報によって相手の信頼性を確認せざるを得ないこと、②商品については手に取って確認できるわけではなく提供されている画像から判断しなければならぬため、画像に写らない角度に傷がある等、商品の状態の確認には限界が多い等の問題もあります。

このため、「お金を払ったのに商品が届かず相手とも連絡が取れなくなった」、「欠陥が見つかったのに、修理に応じてくれない」等といったトラブルも散見されます。

ネットオークションについてはこのようなデメリットがあることも十分に認識した上で利用を考えるべきでしょう。

【問合せ】企画観光課(42) 3964  
(文と絵) 司法書士 山田 茂樹



## 地域交流通信

松本市安曇地区から

乗鞍高原で

スノーシューツアー!

冬の安曇は雪が多く降り、一面銀世界となります。

その雪を利用してスキー等のウインタースポーツを楽しむのも一興ではありますが、今回は少し違った楽しみ方を紹介します。

皆様は、スノーシューをご存知でしょうか。洋風のカンジキとも言えるこの道具は、雪深い場所で足を埋めずに、雪上を歩けるようにするものです。これを使って雪上散歩を楽しむのがスノーシューツアーです。このツアーは高地や乗鞍高原等、特に雪深い場所を中心に行われています。

ツアーへはスノーシューとストックを用意すれば参加でき、雪の上を歩くのみなので特別な技術も必要なく、老若男女問わず気軽に楽しむことができます。

安曇公民館では、2月22日にスノーシューツアーを企画し、9人の参加者と共に乗鞍高原で雪上散歩を楽しみました。

た。

当日は曇一つない快晴で、スノーシューを楽しむには絶好の日となりました。ツアーには2人のガイドが付き、冬の乗鞍高原の雪や植物についてユーモアを交えながら説明してもらった他、雪深い坂を駆け下りるスノーシューダウンヒルや凍りついた滝の目前まで行く等、貴重な体験をすることができました。

安曇は、季節によってまったく違う表情を見せる地区です。ぜひ、四季折々の表情を見に、安曇へお越しください。ればと思います。

(安曇公民館 青?和幸)



スノーシューツアー